

昨年4月に障害者差別解消法が施行されましたが、7月には相模原市で日本中を震撼させる事件がおき、今なお高齢者や障害者、乳幼児等への虐待事件も後を絶ちません。

そんな中、法人運営のあり方も大きく変わります。地域貢献が義務付けられ、経営組織のガバナンス強化と事業運営の透明性の向上が謳われ、リスクマネジメントも求められ、賠償責任が法人役員にも発生し、福祉業界の市場化が本格的になってきています。コンプライアンスを遵守し、時代に即した運営をしていかなければなりません、「誰のための法人なのか」という新しい事業展開が求められます。

また、福祉会の事業形態が多様化し、職員体制は総勢 140 名強と言う大所帯で、働き方も様々になりました。大きくなった職員集団の中で一人ひとりが生かされる為の職場のあり方、会議のあり方等々考え直す時期に来ています。

私たちの仕事は全てが人間関係の為、メンタルヘルス対策も重要になってきています。ストレス度については人によって違いますが、お互いの違いを認め合いながら支え合い、働きたいと思える職場づくり、障害を持つ人たちに寄り添える暖かいチームづくりが必要であると同時に福祉離れと言われる昨今、人材の確保と育成は緊急の課題です。

利用者にとっても職員にとっても 安心して通える場、豊かに生活できる場、「あって良かった」と思える場づくりを、また先を見通した事業展開を利用者家族、そして全職員と今年度も共有していききたいと思えます。

ワークセンターとよなか

生活介護（定員 14 名）と就労継続支援B型（定員 23 名）の多機能型として運営をすすめて、現在の登録者は生活介護 16 名、B型 33 名（17 年 3 月 1 日現在）です。

授産活動の販売のお誘いをうける機会が年々増えてきており、休日開所をして販売活動やイベント参加を利用者と一緒に行いました。新しい形の啓発につながっていることや、利用者にとっても対面できることで生の声や反応を見られる手応えとなっています。

昨年度はホーム利用者の後見人の手続きのため裁判所にいき、書類作成の手続きをすすめたりし、一人暮らしの方の生活支援が増えてきた一年でもあり、実際に 2 名の方に後見人がつきました。金銭管理を託せることで職員が高額な金額を預かるという負担も減り、利用者にとっても後見人と良い信頼関係を築いていけるように努めていきたいと思えます。今年度も後見人が必要な方には制度を学び、すすめていきたいと思えます。

今後の課題として、親御さんの高齢化含め、利用者の長期入院などがあり壮年期の迎え方は今後も大きな課題であると感じています。他機関や後見人とも連携を密にしていき、社会資源を活かしながら利用者の生活面を支援していきたいと思えます。

工房「羅針盤」

現在、75 名の人たちが利用しています。年々高次脳機能障害のある人の問い合わせが多く、豊中市内に限らず他市や他府県からの見学や相談が増え続けていますが、作業所のスペースにも限りがあるため、利用希望の方すべてを受け入れることができる状況ではありません。できるだけ多くの事業所と連携しながら、その人にあった制度の活用

について、情報提供や提案をおこなっていきます。

建物の老朽化についても引き続きの課題ですが、中長期経営計画の進捗状況を見据えながら新事業に取り組んでいくと同時に、今ある施設整備の充実も考える必要があります。それまでは第2工房「羅針盤」と調整をしながら支援を繋げていきます。

新たに看護師を雇用し、医療面での相談やケアを更に充実させていきます。

地域に求められている役割や期待について、事業所だけの取り組みに留まらず、地域の人たちと一緒に考えていけるような関係性を確保しながら、実施していきます。

高次脳機能障害への支援は未だ道半ばですが、法人や団体の枠を超え、同じ思いで支援を共有することができる幅広い視点を持った関係機関との連携づくりをすすめます。

きらら作業所

現在の定員数は、生活介護 33 名、就労継続支援B型 12 名、合計 45 名となっています。登録者数は生活介護 44 名、就労継続支援B型 12 名、合計 56 名となっています。利用者が充実できる内容を追求し、且つ事故へのリスクマネジメントを行いながら、長く働き続けられる働きやすい職場づくりに努めていきたいと考えています。

地域貢献活動としては、昨年と同様に北丘小学校の夏祭りへの実行委員会への参加、「虹色コンサート」や「障害者登山」「ふらっとコンサート」「素のままフェスタ」等、地域のイベントに利用者が地域の一員として参加協力していきたいと思えます。

今年度のクレヨンの移転拡張時に、過密になったきらら作業所からの異動も考えています。利用者の希望を聞きながら、ご家族へ丁寧な説明をしながら、またクレヨンと連携しながら豊中市南部の利用者を中心に異動をすすめていく予定です。

工房モコ

今年度も授産活動は製菓、木工とそれらの販売事業（作業所内販売コーナーとデイサービスセンター、バザーなどでの外部販売）と、チラシの折り込み内職とそのポストイニングをおこなっていきます。自分が作ったものがお客様の手に渡って喜んでいただけ、それが収入になることが理解しやすく充実感にもつながる自主製品の意義を大切に、収益面で大きな割合を占める内職作業の意識づけや作業配分の見直しなど、「はたらく」ことを軸にした実践をより深めていきたいと考えます。

手狭な作業所ですが、利用者同士の通行時の譲り合う姿をみることができ昼食時も小グループに分かれることはなく、皆で過ごすことができますが、今年度は車椅子利用者1名を迎える予定もあるので、移転拡張に向けた取り組みは継続していきます。

第2工房「羅針盤」

現在の登録者数は75名で、年齢幅は広く20～70歳代までの年齢層の方が利用されています。

障害の程度・年齢・環境により様々なニーズがあり、それらに応える為には個々の能力は勿論ですが、職員集団としての支援力を発揮していかなければなりません。新人職員の育成については、メンタルヘルスなども含めた育成研修が必要と考えられます。

今年度は、職員配置を変更し、集団編成の見直しをおこないたいと考えています。人事考課の中で、それぞれの目標設定と振り返りをおこない、目標達成のために必要なステップや課題を具体化し、個々の能力の向上にむけて取り組みます。

自主製品の製造や販売などを通じて、地域とのつながりを広げていきたいと思いを。

昨年度より参加している大阪府自立支援協議会高次脳機能障害ワーキンググループでは、当事者が退院後に必要な支援が受けられるよう病院間や事業所間をつなぐ、「支援連携ツール」の作製をおこなっています。実践から学んだ当事者支援のプロセスが反映されるよう引き続き参加していきたいと思いを。

クレヨン

現在10名の利用者で、今年度に支援学校卒の方が1名入られます。事業所内のトイレが男女ともに1つずつしかない状況であり、利用者に負担やストレスがかからないように、早急な移転拡張が必要です。場所が確定すれば、さら作業所としっかりと連携をして、利用者・職員の異動をすすめていきます。移転時には、環境が大きく変わり戸惑いや不安などがありますので、それらを少しでも軽減できるように、クレヨンの利用者とは新たな場所に足を運びながら、できるだけ負担がかからないようにしていきます。

また今年度は、地域のまつりなどイベントで販売だけでなく、準備等の手伝いに、積極的に地域とも関わっていき、広く知ってもらうためにも啓発をしていきます。

職員集団では、連携の強化や報連相の徹底だけでなく、一人ひとりが専門職であるという意識を持って、多角的に物事を考える力をつけながら、柔軟な対応ができるように、研修なども活用しながらしっかり力をつけ、職員集団が安定できるようにしていきます。

障害者生活支援ステーション・ソレイユ

障害がある人の地域生活はまだまだ安心できるものではなく、ヘルパーが関わる短い時間だけでは解決できない問題も多々ありますので、1日、そして1週間をトータルな視点として捉えていくことが大切なので、サービスの切り売りにならないよう、今年度もより一層、日中はもちろんのこと夜間支援も充実させていきます。

現在ヘルパー離職はないものの、体調面など高齢化のため恒久的な支援ができないことがあり、増え続けるニーズに添えていくためにもヘルパーの増員、充実が急務です。ハローワークや求人誌への掲載をおこなっていますが、勤務曜日、支援時間等の条件が合わないため、資格取得の援助も含め、引き続き人材確保の取り組みをおこなっていきます。また、利用者・家族の高齢化や住環境のトラブルなどの課題がある中で、引き続き依頼された時間支援にとどまらず、ヘルパー研修の充実や啓発活動を含めた地域福祉の推進のため、来年度も関係機関と連携していきます。

グループホーム

グループホームは、入居者それぞれが「自分らしい暮らし」を実感できることを大切にしています。集団で生活をしてはいますが、1人ひとりの暮らし方は違いますので支援は個別に行っています。2ヶ所のホームでは知的障害や高次脳機能障害・難病など様々

な障害の方が生活しており、年齢も20代から70代と幅広くなっています。今後も1人ひとりの障害特性や希望などに寄り添いながら支援します。日々の金銭管理や健康管理は日中活動事業所・訪問看護・居宅事業所等の関係機関やご家族行政、後見人等と連携していきます。

利用者が安心して生活が送れるように支援していくには安定した職員体制が必要です。平成28年度は職員の急な欠勤等で日中事業所の職員が夜勤等にはいる事が度々ありました。来年度は、ホーム常勤専従を配置して、職員体制の充実を図ります。

利用者・家族の高齢化が進む中、グループホームのニーズは年々高まっています。今年度は2ヶ所（法務局跡地、新千里南町）の整備を進めていきます。また、介護者の入院等で一時的に家庭での介護が難しい時に対応できるように、短期入所事業（ショートステイ）も開設していきます。

平成30年度から、小規模のグループホームでもスプリンクラー（もしくは同等の設備）の設置が義務化されます。「地域での家庭的な生活」を大切にしてきたグループホームですが、義務化になると既存の賃貸物件での開設が非常に困難になります。大阪市では特例が策定され、多くのホームがスプリンクラーの設置が免除になりました。豊中でも特例が策定されるように他の障害者団体等と連携して、豊中市・豊中市消防局に要望していきます。

相談支援センターきらら

1. 地域の身近な相談窓口として、どのような相談もサポートできるように相談支援専門員としてのスキルアップや関係機関等の連携を図っていきます。
 - ◇相談者である当事者・家族との関係を構築していきながら、希望する生活・ニーズの掘り起こしを行い、必要な社会資源や制度の提案、調整を行っていきます。
 - ◇豊中市障害者相談支援ネットワーク“えん”に参加し、行政・専門機関との交流や事例検討を通して相談支援事業所その他、関係機関との連携を図っていきます。
 - ◇地域の身近な相談窓口としての役割や、相談支援専門員として求められる専門性も高くなってきています。研修やきょうされん大阪生活支援センター（相談支援部会）に参加し、また激動する情勢や制度についても仕組みを把握し、相談支援専門員のさらなるスキルアップを図ります。
 - ◇当事者の希望する生活に向けて総合的な支援が行えるよう、家族や支援機関と密な連携を図り、チームでの支援強化をすすめていきます。
 - ◇ケースの共有化を引き続き行い、相談員同士が相談しやすい環境づくりを心がけて、より良い支援が行えるように努めていきます。
2. 当事者・家族の様々なニーズから浮き彫りになった課題を豊中市障害者自立支援協議会等に発信し、社会資源の充実や制度の仕組みづくり、施策提案等につなげていきます。
 - ◇相談支援センターきららで受けているケースから浮き彫りになってきた課題等の情報共有をしていきます。
 - ◇個々の課題を地域の課題として、豊中市障害者自立支援協議会等に発信していき、社会資源の改善や施策提案等につなげていけるよう努めていきます。

2016(平成28)年度 社会福祉法人豊中きらら福祉会 各事業所 事業計画書(案)

種別 障害福祉サービス 多機能型 (生活介護14名・就労継続支援B型23名)
 実施施設 名称 ワークセンターとよなか
 所在地 豊中市服部西町5-18-5

実施期間 2016(平成28)年度4月1日～2017(平成29)年3月31日 計 245 日

従業者	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	就労支援員	看護職員	嘱託栄養士	調理員	事務職員	運転手	機能訓練・マッソージ	嘱託医	顧問弁護士	顧問社労士	業務委託 税理士	合計(常勤 換算人数)		
															区 分 計	計	
正規	1	1	7	1												8.0	
非正規			4	2	1				1	1	1					5.2	
ボランティア等																0.0	
(内障害者雇用)																0.0	
計	1		11	3	1				1	1	1					13.2	
利用者	身体	知的	精神	計	うち重複			認定区分	6	5	4	3	2	1	区分なし	計	
					身・知	知・精	精・身										
	男	2	29	7	38	6	1			1	6	6	10	4	1	10	38
	女	1	9	1	11	1			1	1	3	5	0	0	0	1	11
	計	3	38	8	49	7	1										49
授産活動の予定	授産内容				利用者数(人)	職員数(人)	収入見込み額(円)	利用者1人当たり平均工賃(見込)/月(円)	受注開始年月日								
	陶芸制作販売				16	4	1,000,000	4,500	平成17年4月1日								
	委託作業				21	7	2,000,000		平成20年4月1日								
	段ボール組み立て				8	3	600,000		平成13年4月1日								
	プリント制作				4	1	500,000		平成22年4月1日								
その他イベント等活動				日帰り旅行 7月 お餅つき 12月 出張店ワークショップ レクレーション・お誕生日会・家族懇談会													
健康診断実施予定				7月													
防火・防災訓練				年2回													
研修予定				きらら福祉会全体 研修 きょうされん全国大会研修 所内研修													
地域貢献活動				年に2回 Tシャツ、エコバッグワークショップ 年に1回 陶芸ワークショップ													

2016(平成28)年度 社会福祉法人豊中きらら福祉会 各事業所 事業計画書(案)

種別 生活介護・就労継続支援B型
 実施施設 名称 工房「羅針盤」
 所在地 大阪府豊中市春日町三丁目1番41号

実施期間 2016(平成28)年4月1日～2017(平成29)年3月31日 計 243 日

従業者	管理者	サ-ビス管 理責任者	生活支 援員	職業指 導員	看護職 員	目標工 賃達 成指導 員	調理員	事務職 員	運転手	機能訓 練・ジ マッサー	嘱託医	顧問弁 護士	顧問社 労士	業務委 託 税理士	合計(常 勤 換算人 数)										
	正規	1	1	10	2		1									14.0									
	非正規			10		1			4	1	1	1	1	1	7.5										
	ボランティ ア等 (内障害者 雇用)			2												1.1									
	計	1	1	20	2	1	1	0	0	4	1	1	1	1	1	21.5									
利用者				計	うち重複			認定区 区分	6	5	4	3	2	1	区分 なし	計									
	身体	知的	精神		身・知	知・精	精・身																		
	男	30	0	28	58	0	0										26	11	12	8	5	5	0	17	58
	女	6		10	16	0	0										6	4	4	3	3	0	0	2	16
	計	36	0	38	74	0	0										32	15	16	11	8	7	0	17	74
授産活動の 予定	授産内容				利用者数(人)	職員数(人)	収入見込み額 (円)	利用者1人当 たり平均工賃 (見込)/月 (円)	受注開始年月日																
	ガラスアート事業収入				10	4	500,000	4,200円	平成18年4月1日																
	内職事業収入				24	5	600,000		平成10年4月1日																
	製菓販売収入				12	4	1,400,000		平成10年4月1日																
	マット・ミサンガ				13	5	400,000		平成18年4月1日																
	アロマキャンドル				15	4	400,000		平成18年4月1日																
その他イベント等活動		桜井谷地区社会福祉協議会 地域交流会 春日町自治会バザー、野畑校区福祉委員会イベント 宮山町自治会盆踊り、桜自治会文化祭																							
健康診断実施予定		7～10月																							
防火・防災訓練		4月、10月																							
研修予定		新人職員研修 高次脳機能障害基礎講座 実践研修(日本脳外傷友の会、東京都高次脳機能障害協議会、全障研全国大会) 障害人権研修																							
地域貢献活動		大阪保健医療大学 講義(H28. 9～H29. 2) 大阪リハビリテーション専門学校 実習(随時) 豊中市社会福祉協議会地域スポーツ交流会 豊中市国際交流会館地域活動交流会																							

2016(平成28)年度 社会福祉法人豊中きらら福祉会 各事業所 事業計画書(案)

種別 障害福祉サービス(生活介護・定員18名)

実施施設 名称

工房モコ

所在地

〒560-0032 豊中市蛍池東町4-5-4 木田ハイツ1F

実施期間 2016(平成28)年度4月1日～2017(平成29)年3月31日 計 240 日

従業者	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	就労支援員	看護職員	嘱託栄養士	調理員	事務職員	運転手	機能訓練・マツサージ	嘱託医	顧問弁護士	顧問社労士	業務委託 税理士	合計(常勤 換算人数)			
	正規	1	1	7												8		
	非正規			1	1				1	1	1					1.8		
	ボランティア等 (内障害者雇用)																	
	計																	
利用者	身体	知的	精神	計	うち重複			認定区分	6	5	4	3	2	1	区分なし	計		
					身・知	知・精	精・身											
	男		18		18	12				7	6	5						18
	女		5		5	4			2	3								5
	計		23		23	16			9	9	5							23
授産活動の予定	授産内容			利用者数(人)	職員数(人)	収入見込み額(円)	利用者1人当たり平均工賃(見込)/月(円)	受注開始年月日										
	木工製品製作・販売			23	8	500,000	3,000	1996年4月										
	リサイクル事業・その他					300,000		2009年4月										
	製菓製作・販売					40,000		2012年4月										
	内職事業					200,000		2014年9月										
その他イベント等活動	お誕生日会(月1回)、調理実習(月1回)、スポーツの日(月1回)																	
	施設内イベント(年2回)、遠足(年2回)																	
	入所式、年末お楽しみ会、家族懇談会(年1回)																	
健康診断実施予定	(第1回目)6月・(第2回目)11月																	
防火・防災訓練	年2回																	
研修予定	豊中きらら福祉会新人職員研修・豊中きらら福祉会全体職員研修																	
	きょうされん関係職員研修・障連協関係職員研修																	
	その他障害福祉サービス関係研修																	
地域貢献活動	職場体験学習・学校体験学習・見学(保護者会・地域交流)																	
	地域まつり出店交流(刀根山まつり・東豊中まつり・蛍池公民館まつり)																	

2016(平成28)年度 社会福祉法人豊中きらら福祉会 各事業所 事業計画書(案)

種別 障害福祉サービス【生活介護型(定員33人)、就労継続支援B型(定員12人)】
 実施施設 名称 きらら作業所
 所在地 〒560-0081 豊中市新千里北町2-19-1

実施期間 2016年(平成28年)4月1日～2016年(平成28年)3月31日 計 248 日

従業者	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	就労支援員	看護職員	嘱託栄養士	調理員	事務職員	運転手	機能訓練・マッサージ	嘱託医	顧問弁護士	顧問社労士	業務委託 税理士	合計(常勤 換算人数)		
															常勤	パート	
正規	1	1	19	1			1	1								19.1	
非正規			3		1	1			2	1	1					2.8	
ボランティア等 (内障害者雇用)																0	0
計	1	1	22	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	0		21.9	
利用者	身体	知的	精神	計	うち重複			認定区分	6	5	4	3	2	1	区分なし	計	
					身・知	知・精	精・身										
	男		36		36	16	1		0	16	8	5	3	1		3	36
	女	1	19	2	22	6	3		0	7	2	4	4	2	0	3	22
	計	1	55	2	58	22	4		0	23	10	9	7	3	0	6	58
授産活動の予定	授産内容				利用者数(人)	職員数(人)	売上額(円)	利用者1人当たり換算平均工賃/月(円)	受注開始年月日								
	配食サービス事業				9	3	8,000,000	15,650	平成16年4月1日								
	製菓製造販売事業				12	6	850,000	6,000	平成17年7月1日								
	内職事業				22	8	30,000	115	平成19年12月1日								
	リサイクル事業収入				7	2	100,000	1,200	平成10年4月1日								
	自主製品製造販売事業収入				36	12	70,000	160	平成16年4月1日								
その他事業収入				20	9	250,000	1,000	平成16年4月1日									
その他イベント等活動	お誕生会、調理実習、エアロビクス、マイクロバスドライブ(各月1回)																
	遠足、素のままフェスタ、虹色コンサート、ふらっとコンサート																
	北丘小交流(対面式、さくらんぼ狩、七夕、体験実習)																
健康診断など	健康診断(7月・2月)、インフルエンザ予防接種(11月)																
防火・防災訓練	12月、3月																
参加研修内容	きょうされん全国大会、全障研全国大会、新人研修																
	人権研修、障害者権利条約研修、発達保障研修、発達障害研修																
	障害者就労研修、障害者防災研修、障害者虐待研修																
	食中毒・栄養研修、平和研修																
地域貢献活動	新千里北町自治協議会(評議員)、新千里北町夏祭り(実行委員)、地域まつり出店																
	北丘校区 高齢部会(地域ケア会議)、地域在宅障害者ケース会議																
	大阪障害者センター 人材育成検討会、豊中市内施設長会(施設間留学会)																
	豊中支援学校、日中活動事業所 相談・情報会、支援学校実習受入、専門学校実習生受入																

2016(平成28)年度 社会福祉法人豊中きらら福祉会 各事業所 事業計画書(案)

種別
実施施設
所在地

生活介護・就労継続支援B型
第2工房「羅針盤」
大阪府豊中市原田元町2丁目25番21号

実施期間

2016(平成28)年度4月1日～2017(平成29)年3月31日

計

日

従業者	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	就労支援員	看護職員	目標工賃達成指導員	調理員	作業補助	運転手	機能訓練・マツサージ	嘱託医	顧問弁護士	顧問社労士	業務委託 税理士	合計(常勤 換算人数)		
															区 分 な し	計	
正規	1	1	5	2		1										9	
非正規			12		1				4	1	1	1	1	1		11.2	
ボランティア等								2								2	
(内障害者雇用)																0	
計	1	1	17	2	1	1		2	4	1	1	1	1	1		22.2	
利用者	身体	知的	精神	計	うち重複			認定区分	6	5	4	3	2	1	区分なし	計	
					身・知	知・精	精・身										
	男	49	2	18	69	1	0		10	7	14	11	11	4	3	8	58
	女	15	1	3	19	0	1		3	1	5	2	1	4	1	1	15
	計	64	3	21	88	1	1		13	8	19	13	12	8	4	9	73
授産活動の予定	授産内容				利用者数(人)	職員数(人)	収入見込み額(円)	利用者1人当たり平均工賃(見込)/月(円)	受注開始年月日								
	木工(日用雑貨・玩具など)				20	5	300000	3250	平成22年7月								
	内職(箱組立・タオル値付など)				20	5	600000		平成22年7月								
	装飾品(ヘンプアクセサリ)				5	1	200000		平成24年4月								
	製菓(焼きドーナツ)				10	3	700000		平成22年7月								
	手芸(布ぞうり・シュシュ・ヘアゴム)				10	3	450000		平成22年7月								
紙漉き(ポチ袋・一筆箋)				8	2	100000	平成28年1月										
その他イベント等活動	原田校区福祉委員会 交流会																
	豊南小学校 盆踊り																
	大阪音楽大学 文化祭																
健康診断実施予定	6月～8月																
防火・防災訓練	4月・10月																
研修予定	新人職員研修																
	高次脳機能障害研修会																
	グループリーダー研修																
	人権研修(障害分野)																
地域貢献活動	福祉体験学習(豊中市立第三中学校・梅花女子高等学校)																
	ワークショップ(布ぞうり教室・木工教室)																
	高次脳機能障害家族交流会(豊中市社会福祉協議会)																
	大阪保健医療大学実習(4クール/年)																

2016(平成28)年度 社会福祉法人豊中きらら福祉会 各事業所 事業計画書(案)

種別 障害福祉サービス(生活介護・定員12名)
 実施施設 名称 クレヨン
 所在地 〒561-0832 豊中市庄内西町2-3-5

実施期間 2016(平成28)年度4月1日～2017(平成29)年3月31日 計 240 日

	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	就労支援員	看護職員	嘱託栄養士	調理員	事務職員	運転手	機能訓練・マッサー	嘱託医	顧問弁護士	顧問社労士	業務委託 税理士	合計(常勤 換算人数)			
															区分なし	計		
従業者	正規	1	1	3												4		
	非正規					1					1	1	1	1		0.5		
	ボランティア等 (内障害者雇用)																	
	計	1	1	3		1					1					3		
	利用者	身体	知的	精神	計	うち重複 身・知 知・精 精・身			認定区分	6	5	4	3	2	1		区分なし	計
男		6		6	1	1				2	4						6	
女		2		2								1	1				2	
計		8			1	1				0	2	4	1	1	0		8	
授産活動の予定	授産内容				利用者数(人)	職員数(人)	収入見込み額(円)	利用者1人当たり平均工賃(見込)/月(円)		受注開始年月日								
	内職事業				8	3	200,000	3,000円	2016年1月									
	リサイクル事業						80,000		2016年1月									
	その他						70,000		2016年1月									
その他イベント等活動	お誕生日会&調理実習(2ヶ月1回)、音楽教室(月1回) 入所式、年末お楽しみ会、遠足(年1回)、家族懇談会(年1回)																	
健康診断実施予定	(第1回目)7月・(第2回目)12月																	
防火・防災訓練	年2回																	
研修予定	豊中きらら福祉会全体職員研修等・きょうされん全国大会・全障研全国大会 人権研修・虐待研修・平和学習会 その他各種研修																	
地域貢献活動	福祉の店「なかま」(予定)、地域まつり(予定) 地域福祉ネットワーク会議																	